

平成30年12月14日

各 位

会社名 東京貴宝株式会社
代表者 代表取締役社長 政木 喜仁
(コード番号 7597)
問合せ先 執行役員管理部長 染 未良生
(TEL 03-3834-6261)

(訂正)「平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」

の一部訂正について

当社は、平成28年2月5日に開示いたしました「平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日（平成30年12月14日）付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度に係る決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所には____を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 東京貴宝株式会社
コード番号 7597 URL <http://www.tokyokiho.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中川 千秋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 政木 喜仁

TEL 03-3834-6261

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,245	△6.7	36	△47.3	28	△74.8	15	△85.5
27年3月期第3四半期	4,551	△6.4	69	△25.2	114	△2.8	107	△1.1

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 10百万円 (△90.2%) 27年3月期第3四半期 110百万円 (△11.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	3.52	—
27年3月期第3四半期	24.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,755	3,313	42.7
27年3月期	7,771	3,338	43.0

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,313百万円 27年3月期 3,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
28年3月期	—	4.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,921	△0.9	27	△72.7	36	△74.8	28	△82.5	6.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	4,478,560 株	27年3月期	4,478,560 株
28年3月期3Q	56,235 株	27年3月期	56,235 株
28年3月期3Q	4,422,325 株	27年3月期3Q	4,422,325 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の景気対策により雇用や所得環境が改善され企業収益も緩やかに改善している一方、個人消費は停滞し足踏み状態となっております。また、原油価格の下落や中国等新興国経済の減速により依然、先行き不透明な状況が続いております。

宝飾業界においても、都心部ではインバウンド消費が好調なところがあるものの景気回復とは言えない状況であります。

このような状況にあつて、当社グループは従来通り催事関係を営業活動の中心に取引先とともに集客増を図り、販売促進活動にも積極的に取り組んで参りましたが、冷え込んだ消費マインドを補うまでには至らず売上高は前年を下回る結果となりました。売上総利益においては、粗利率の改善により前年を上回ることが出来ましたが、第2四半期に計上した海外子会社の貸倒引当金の影響等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期を大きく下回ることとなりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は 4,245百万円 (前年同四半期比 6.7%減)、営業利益は 36百万円 (前年同四半期比 47.3%減)、経常利益は 28百万円 (前年同四半期比 74.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は 15百万円 (前年同四半期比 85.5%減) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ15百万円(0.2%)減少の7,755百万円となりました。主な変動は、商品の増加38百万円、現金及び預金の減少119百万円等であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ8百万円(0.2%)増加の4,441百万円となりました。主な変動は、短期借入金の増加31百万円、社債の減少30百万円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ24百万円(0.7%)減少の3,313百万円となりました。主な変動は、利益剰余金の減少19百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年11月6日に公表いたしました通期の業績予想に関しましては、現時点において変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」

（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	951,393	831,556
受取手形及び売掛金	1,801,093	1,769,945
商品	2,863,119	2,901,630
その他	87,396	88,639
貸倒引当金	△65,532	△98,612
流動資産合計	5,637,470	5,493,159
固定資産		
有形固定資産	401,750	399,105
無形固定資産	2,097	2,029
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,540,731	1,530,274
その他	243,833	385,502
貸倒引当金	△54,735	△54,728
投資その他の資産合計	1,729,830	1,861,048
固定資産合計	2,133,677	2,262,182
資産合計	7,771,147	7,755,342
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	328,579	316,006
短期借入金	2,319,312	2,351,016
未払法人税等	8,117	8,791
返品調整引当金	1,837	2,005
その他	149,707	175,787
流動負債合計	2,807,553	2,853,606
固定負債		
社債	90,000	60,000
長期借入金	1,335,717	1,322,308
退職給付に係る負債	50,374	59,626
その他	149,438	146,264
固定負債合計	1,625,529	1,588,198
負債合計	4,433,083	4,441,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	636,606	636,606
資本剰余金	504,033	504,033
利益剰余金	2,169,384	2,149,573
自己株式	△27,588	△27,588
株主資本合計	3,282,435	3,262,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,310	29,043
為替換算調整勘定	22,318	21,869
その他の包括利益累計額合計	55,629	50,912
純資産合計	3,338,064	3,313,537
負債純資産合計	7,771,147	7,755,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,551,298	4,245,285
売上原価	3,440,001	3,124,148
売上総利益	1,111,296	1,121,137
返品調整引当金戻入額	2,453	1,837
返品調整引当金繰入額	2,064	2,005
差引売上総利益	1,111,685	1,120,969
販売費及び一般管理費		
販売促進費	332,451	320,888
旅費及び交通費	124,816	124,924
役員報酬	48,765	49,022
従業員給料	274,752	278,177
法定福利費	51,179	53,162
退職給付費用	7,823	15,379
貸倒引当金繰入額	△18,978	33,073
その他	221,671	209,884
販売費及び一般管理費合計	1,042,481	1,084,512
営業利益	69,203	36,456
営業外収益		
受取利息	129	1,377
受取配当金	3,968	4,260
不動産賃貸料	125,348	117,594
為替差益	37,397	-
受取手数料	9,659	9,301
その他	1,966	7,878
営業外収益合計	178,471	140,413
営業外費用		
支払利息	45,629	42,111
コミットメントフィー	15,695	32,869
不動産賃貸原価	66,570	67,493
その他	5,009	5,445
営業外費用合計	132,904	147,919
経常利益	114,770	28,950
特別利益		
投資不動産売却益	230	-
特別利益合計	230	-
特別損失		
固定資産除却損	-	600
特別損失合計	-	600
税金等調整前四半期純利益	115,000	28,349
法人税等	7,433	12,781
四半期純利益	107,567	15,568
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	107,567	15,568

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	107,567	15,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△962	△4,267
為替換算調整勘定	3,713	△449
その他の包括利益合計	2,751	△4,717
四半期包括利益	110,318	10,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,318	10,851
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。